

§ 富山大学基金の近況

平成28年3月末現在の寄附累計額は 1億1,000万6,291円となりました。

ご協力ありがとうございました。引き続き宜しくお願いします。

◎ 「富山大学基金」寄附受入状況（平成28年3月末現在）

区 分	件 数	金 額 (円)	備 考
役員・教職員	545	12,639,000	
元教職員	109	6,336,548	
在学生	26	240,000	
同窓会	1,264	28,491,680	
保護者	62	785,000	
法人等	70	48,324,063	
一般	12	13,190,000	
計	2,088	110,006,291	

富山大学基金の募集案内にあたり、富山大学同窓会連合会及び各学部同窓会のご協力とご支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

§ 富山大学基金の活動

富山大学基金は平成24年4月に設置され、同年8月から募金を開始以来、この約4年間には学内の教職員はもとより、企業法人の皆様方、名誉教授の先生方、事務職員のOB・OGの皆様方並びに同窓会連合会のご協力の下、各学部の同窓会の皆様方のご理解とご協力によりまして、平成28年3月末現在の寄附件数は、2,088件、基金寄附総額は、約1億1,000万円であります。皆様からのあたたかいご支援、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。皆様方からご寄附をいただいた基金を有効に活用するために、本学の独自事業として富山大学基金の財源で平成26年度には、学生海外留学支援として4名の学生に、また、2年目の平成27年度には、6名の学生に支援を行い、今後、更に充実していきたいと考えています。ご寄付を財源とした学生海外留学支援奨学金が、学生の留学生生活をより充実したものにしています。

(富山大学基金学生海外留学支援プログラム奨学金受給学生からのメッセージ)



所属・学年・氏名：経済学部・4年・大桃敏樹
 留学機関：チュラロンコーン大学(タイ国)
 留学期間：平成27年8月～平成28年4月
 派遣学生の声：

この度は富山大学基金より奨学生として選んでいただき、ありがとうございました。

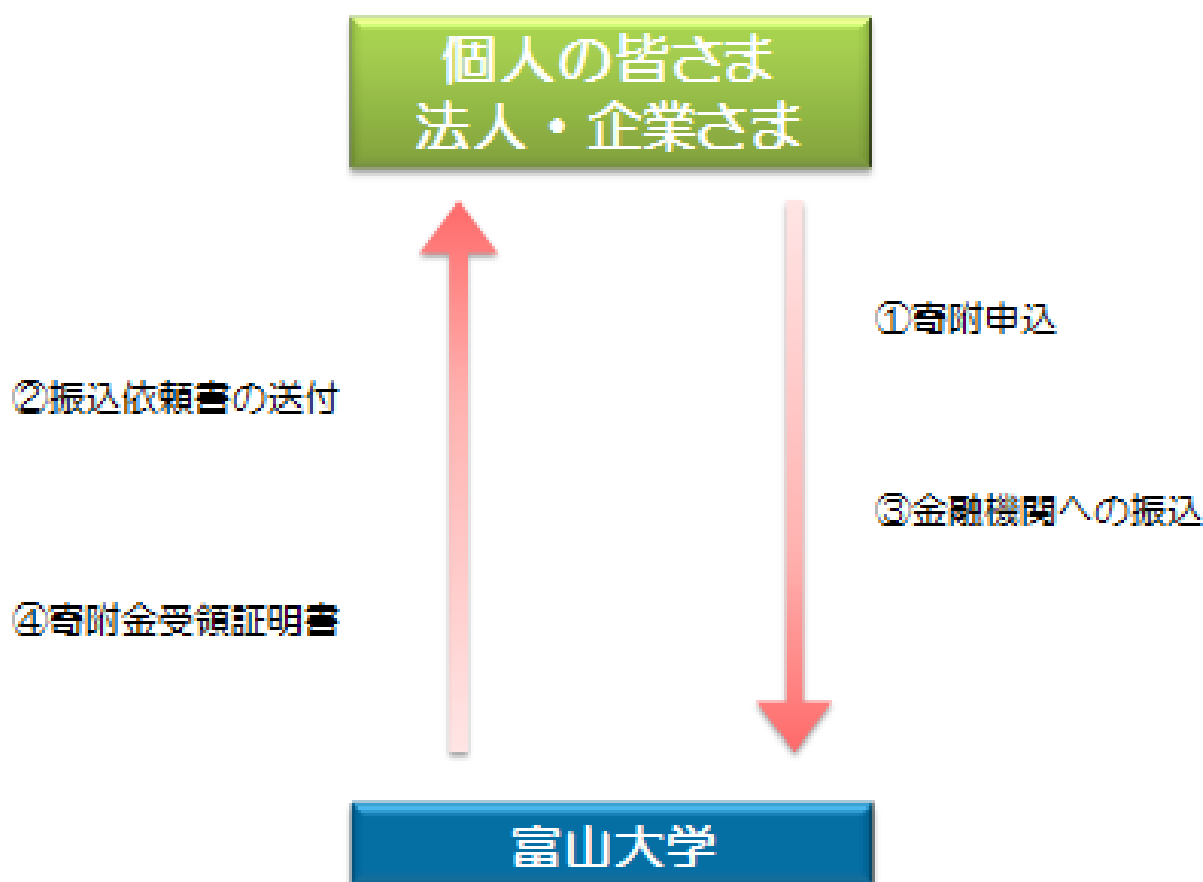
私の留学の目的は、タイ・ASEAN 経済についての専門知識を身につけ、当事国視点でASEAN 諸国について考える能力を身につけること。そして、日々のレベルの高い多国籍な環境の授業の中で、論理的思考力やコミュニケーション能力等のグローバル社会で必要とされる能力を鍛えることでした。

実際にタイに暮らしてみて感じたことは、数値

だけでは実態は見てこないということです。授業では主に経済についてのマクロデータを扱うことが多いのですが、それだけでは人々の生活実態まではなかなか見えてきません。実際に暮らし、タイの地方や他のASEAN諸国に足を運んでみると、マクロデータからは分からない人々の暮らしの実態が見えてきました。また、特にタイにおいては、経済が発展してきている一方でインフラの未整備による環境汚染などの様々な弊害を目にしました。

この留学経験から日本人として世界に貢献できることは何かということ強く意識するようになりました。そして、日本という世界有数のインフラ技術を持ち合わせた国に生まれた者として、将来的には発展途上国のインフラ整備に直接携わり、そのような国々の発展に貢献したいと思えます。

『寄附金の申込み方法』



◎ 寄附金の申込み方法は次のとおりです。

- ① 寄附申込希望者は、下記お問い合わせ先の富山大学基金事務室まで電話、FAX または郵送でお知らせください。
- ② 富山大学から富山大学基金趣意書及び専用の「振込用紙」を郵送いたします。
- ③ 指定金融機関からお振込みください。なお、振込手数料は本学が負担しますので、寄附者様のご負担はございません。ただし、その他の金融機関からお振込みいただく場合は、振込手数料が発生しますので、振込金額欄には、振込手数料を差し引いた金額を記入いただき、振込手数料と合わせてお振込み手続きをお願いします。この場合、振込手数料を含めた金額を寄附金としてお取扱いいたします。また、富山大学基金へのご寄附は何回でも可能です。ご寄附について、寄附者様ごとに累計して管理いたします。
- ④ 寄附金の入金を確認させていただいた後、本学が発行する「寄附金受領証明書」をお送りいたします。

(お問い合わせ先)

富山大学基金事務室

〒930-8555 富山市五福 3190

Tel : 076-445-6178

Fax : 076-445-6014

E-mail : kikin@adm.u-toyama.ac.jp

ご寄附いただいた皆様方で開示をご承諾いただいた皆様は、既に Web に掲載してあります。誠にありがとうございます。